

平成30年度予算見積調書

課室名：小中学校人事課
 担当名：総務 人事学事
 内線：6935

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B62	埼玉ティーチャーズカレッジ連携事業		一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	教職員人事事務費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	教育公務員特例法第11条			宣言項目		
						分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>首都圏を中心に新規採用教員が増加する中で、次代の埼玉を担う優れた教員の確保が急務である。 子供たちに生きる力を育むことのできる優れた教員を県教育委員会が主体となり大学と連携しながら養成し、採用していくため、大学3年生等を対象に埼玉教員養成セミナーを実施する。</p> <p>(1) 埼玉教員養成セミナー 10,754千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 埼玉教員養成セミナー 10,754千円 埼玉県公立小学校教員を強く希望する大学3年生等が、大学等卒業後、新規採用教員となり、豊かな人間性と実践的な指導力を持ち、将来、埼玉の教育を担う教員として活躍できるための、資質・能力を育成する。</p> <p>(2) 事業計画 ア セミナー開講期間 (ア) 4月～9月(平成29年度から継続 第12期セミナー生50名) (イ) 1月～3月(平成30年度 第13期セミナー生50名)</p> <p>イ セミナー実施内容 (ア) 学校体験実習 小学校での実習をとおして、実践的な指導力や柔軟な対応力を身に付ける。 (イ) 講演、講義・演習 日曜日を利用して実施し、幅広い視野と専門性を高める。 (ウ) 体験活動 長期休業を利用し、社会教育施設、民間企業等での体験をとおして、豊かな人間性、社会性を養う。</p> <p>(3) 事業効果 優れた教員を確保することは、子供たちの多様な能力を伸ばし、生きる力を育むことができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内の社会教育施設と連携し、夏季休業中にセミナー生のボランティア体験研修を実施する。</p> <p>(5) その他 【前年度からの変更点】 専任講師の人数を減らすとともに、講演、講義、演習時での指導の回数を削減した。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額								
決定額	10,754						10,754	△1,015
前年額	11,769						11,769	